

【2 一括徴収の場合】（例：退職して残りの残収税額を一括して徴収・納入する場合）

※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収となります。

※退職後、国外に転出することが分かっている場合も、一括徴収としていただくようお願いします。

20××年×月×日提出		氏名又は名称		株式会社〇〇												度		1 現年度 2 新年度 3 両年度					
フリガナ		氏名		ツルガ タロウ 敦賀 太郎												特別徴収義務者番号		2 1 2 3 4 5 6					
生年月日		個人番号		1234567890123												宛名番号		1 3 4 5 6 7 8					
受給者番号		1月1日現在の住所		特別徴収税額（年税額）		徴収済額		未徴収税額（ア）－（イ）		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法（注）									
A001-123		敦賀市松島町〇-〇-〇		108,000		6 月から 11 月まで 49,200		12 月から 5 月まで 58,800		× 年 12 月 20 日		1 退職・職・長・職・欠・亡・期・散・他		1 特別徴収継続									
異動後の住所（電話番号）		同上 080-1234-1234		円		円		円															

2. 一括徴収を選択し、下段の「2.一括徴収の場合」の欄も記入してください。

1 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 円を 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。											
特別徴収義務者指定番号		新規 法人番号											
所在地		フリガナ											
氏名又は名称		担当者連絡先 電話											
		内線（ ）											
		納付書の要否（新規の場合のみ記載） 1 必要 2 不要											

2 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、 12 月分（翌月10日納入期限分）で納入します。											
理由		徴収予定月日 徴収予定額（上記（ウ）と同額）											
1 異動が ××年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		12 月 25 日 58,800 円											
2 異動が ××年 1 月 1 日以降で特別徴収の継続の申出がないため													

12月20日退職で11月分まで特別徴収した給与所得者の残りの税額の徴収方法を、12月分で一括する場合。

- （ア）年税額 108,000円（6月～翌年5月分）
 （イ）徴収済額 49,200円（6月～11月分）
 （ウ）未徴収税額 58,800円（12月～翌年5月分）
 ↑（ウ）が一括徴収税額

一括徴収した税額を納入する月を記載してください。

転勤	作成	固定	特徴
済	始		
済	始		
済	済		

してください。普通徴収されることを希望する場合、本欄及び各徴収方法欄は記載不要です。

ります。